

## 財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義はない。

2 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産については、定額法により直接減価償却をしている。

2 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産 なし

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却引当資産	7,003,807	460,000	0	7,463,807
25周年記念事業積立資産	500,000	0	500,000	0
公益事業拡大準備積立資産	0	1,300,000	0	1,300,000
合 計	7,503,807	1,760,000	500,000	8,763,807

5 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産 からの充当)	(うち一般正味財 産 からの充当)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
減価償却引当資産	7,463,807	0	(7,463,807)	0
公益事業拡大準備積立資産	1,300,000	0	(1,300,000)	0
合 計	8,763,807	0	(8,763,807)	0

6 担保に供している資産

該当なし

7 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	7,865,580	7,474,290	391,290
合 計	7,865,580	7,474,290	391,290

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び該当債権の当期末残高

該当なし

9 保証債務等の偶発債務

該当なし

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営補助金	国	0	10,650,000	10,650,000	0	指定正味財産
運営補助金	市町村	0	16,500,000	16,500,000	0	指定正味財産
合 計		0	27,150,000	27,150,000	0	

12 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
*経常収益への振替額 目的使用による振替額	27,150,000
合 計	27,150,000

14 関連当事者との取引の内容

該当なし

15 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16 重要な後発事象

該当なし